

平成 2 9 年 度
事 業 計 画 書

平成 2 9 年 3 月
一般社団法人 特殊鋼倶楽部

平成29年度事業計画書

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

平成29年度においては、日々変貌する内外の特殊鋼業界及び需要業界の動向、資源エネルギー事情の変化等特殊鋼を巡る環境変化に対応し、会員への的確かつ充実したサービス向上を図るため、実施内容を見直しつつ、経費節減と事業の選択と集中、関係機関との連携強化等により、効率的な事業を以下のとおり実施する。

I 定款第4条第1号事業：特殊鋼商品知識の普及及び啓発

1. 広報事業

(1) 広報誌「特殊鋼」の発行 年6回（29年度事業は29年5月号から30年3月号まで）

平成29年 1月号 地球環境と特殊鋼（発刊済み）

3月号 エネルギー産業で活躍する特殊鋼（発刊済み）

5月号 1GPaを超える高張力鋼板（超ハイテン）と成形加工技術（原稿整理中）

7月号 シミュレーション技術（仮題）

9月号 流通各社の紹介（仮題）

- ・ 特殊鋼誌読者の1/4を占めるユーザー及び同じく1/4を占めるその他(大学・研究所・団体・銀行・個人等)に特殊鋼流通企業をPRする特集。販売業者会員100社に対し、寄稿の可否をアンケートしたところ、33社より寄稿可と返答あり編集委員会において実施を決定。

11月号 軸受（仮題）

平成30年 1月号 テーマ未定

3月号 テーマ未定

(2) ホームページによる広報

特殊鋼倶楽部事業（説明会・講演会・工場見学会等）情報、刊行物（特殊鋼誌、特殊鋼ガイド等）情報、教材・記号集情報、統計情報等を迅速に特殊鋼倶楽部ホームページに掲載する。

人材確保事業として作成中の業界紹介パンフレット及び映像が完成次第、ホームページに掲載し就活生・求職者等一般向けに業界PR情報を発信する。

(3) 「特殊鋼ガイド」（初級編）の改訂版発刊

平成28年度に編集委員会特殊鋼ガイド編集WGで「特殊鋼ガイド」（初級編）の内容見直し作業を行い、新JIS引用の確認を日本規格協会及び日本鉄鋼連盟標準化センター事務局に行ったところ、引用範囲の縮小等を求められたため（ステンレス協会は引用了解）、平成29年度、引用範囲の

縮小等の内容再見直し作業を行い、「特殊鋼ガイド」（初級編）の改訂・発刊を行う。

（４）報道発表・広報活動

特殊鋼倶楽部事業（説明会・講演会・工場見学会等）情報等を報道機関向けに情報発信する。また、特殊鋼関連報道関係者と事務局間での定期的な情報交換・意見交換を継続する。

2. 市場開拓調査事業

（１）説明会・講演会の開催（特殊鋼PR展示・講演会WG）

1) 28年度調査事業の「特殊鋼業界及び関係他団体等におけるBCP対応に関する調査」の結果報告説明会を東京地区、名古屋地区、大阪地区で開催する（6月）。

2) 「平成29年度自動車産業の動向」説明会を28年度同様に東京地区、名古屋地区、大阪地区で開催する。

3) 講演会WG選定テーマ講演会の開催

28年度は「鉄スクラップ価格の市場動向」について、(株)鉄リサイクリング・リサーチによる説明会及び「自動車産業の新しい波“Connected”」について、(株)トヨタIT開発センターによる説明会を開催したが、引き続き、会員のニーズの高いテーマを市場開拓調査委員会及び特殊鋼PR展示・講演会WGで検討・選定し、講演会を開催する。

（２）新需要分野の動向、特殊鋼需要実態の調査（調査WG）

市場開拓調査については環境変化、技術進歩等に対応する特殊鋼需要実態が把握できるテーマを設定して行う。

（３）特殊鋼製品技術PR（特殊鋼PR展示・講演会WG）

ユーザー等に対しての特殊鋼の認知度アップ、特殊鋼製品技術PRを目的として、第4回高機能金属展（4月5日～7日@東京ビッグサイト）に出展し、事務局展示（特殊鋼の基礎知識、特殊鋼倶楽部及び出版物等の紹介）及び会員企業展示（需要開拓に意欲のあるものの出展経験が少ない等一企業では出展が難しい会員企業の自社製品・取扱製品・サービスのPR）を行う。

30年度に出展を継続するかについて、出展後に、市場開拓調査委員会において、前回と今回の出展による効果、経験、反省等を踏まえ検討する。

3. 人材確保並びに育成に関する事業

（１）ビジネスパーソン研修講座の実施

人材確保育成委員会で、会員ニーズの高い研修テーマを選定し、会員企業社員向けの研修を実施する（2月）。

（２）人材確保用の特殊鋼業界紹介パンフレット・映像コンテンツ等の製作・提供

28年度事業として実施した就活生・求職者等をメインターゲットに一般社会までを対象とした特殊鋼業界紹介パンフレット・映像コンテンツの写真等引用許可を取り付け、印刷発行及びホームページ掲載する。

(3) 新入社員・若手社員研修講座の実施

- 1) 特殊鋼教養講座(新人・若手社員向け)「特殊鋼業の未来と求められる人物像」を会員会社の新入社員から入社5年位までの若手社員を対象に、特殊鋼業界の全体像、取り巻く環境、今後の課題と展望、求められる人物像をテーマとして、講演、グループディスカッション、懇親会からなる講座を東京地区(8月)、名古屋地区(11月)、大阪地区(9月)で実施する。
- 2) 工場見学付新人(東日本ブロック地区)研修講座を特殊鋼倶楽部と全日本特殊鋼流通協会の共催により、以下の内容で会員企業の新入社員・若手社員に実施する。

[座学] 平成29年4月18日(火) @東京鉄鋼会館

10:00~17:00: 座学1「特殊鋼の基礎知識」

- ・特殊鋼販売技士入門編(28年以前に受講済みの者は以下の座学(流通)、懇親会及び工場見学のみ受講)

講師: 浜小路正博氏(全日本特殊鋼流通協会特別講師)

17:00~17:30: 座学(流通)

「特殊鋼流通(問屋)の現状と今後…先輩からのメッセージ」(仮題)

講師: 全日本特殊鋼流通協会東京支部において選定中

17:30~18:15頃(調整中): 座学(流通)

「特殊鋼流通(商社)の現状と今後…先輩からのメッセージ」(仮題)

講師: 船倉江梨子氏(株式会社メタルワン経営企画部事業開発企画室)

講演内容: 新たな事業トレンド(自動車EV化、風力太陽光発電、自動運転、IoT、AI等)を如何に鋼材需要に結びつけていくか、変化をチャンスと捉える前向きなマインド醸成を目指す内容。

(29年度(4月18日)メタルワン様→30年度三井物産様→31年度住友商事様→32年度伊藤忠丸紅鉄鋼様→33年度日鉄住金物産様→34年度JFE商事様→35年度メタルワン様に依頼予定)

18:15頃~20:00: 懇親会

[工場見学] 平成29年4月19日(水) @大同特殊鋼(株)知多工場

13:00 : 集合@名鉄太田川駅前ロータリー集合

13:30-14:00: 工場概況説明@大同特殊鋼(株)知多工場

14:00-16:00: 工場見学@大同特殊鋼(株)知多工場

16:30 : 解散@名鉄太田川駅前ロータリー集合

なお、名古屋支部では、従来通りの内容で4月26日に実施する(VII. 支部活動 1. 名古屋支部 (8) 新入社員研修(二団体共催)参照)。

(4) 特殊鋼及び関連産業の工場見学会

28年度は、会員ニーズに対応して年3回の工場見学会を実施したが、29年度においても年間2～3回の工場見学会を実施する。

II 定款第4条第2号事業：特殊鋼に関する諸統計の収集及び提供

1. 特殊鋼の生産・需給及び特殊鋼関連産業の統計

(1) 特殊鋼鋼材需給月報（経産省鉄鋼課所管の承認統計の受託統計調査事業）の集計

29年度も継続して特殊鋼鋼材需給月報調査を受託し、結果を経済産業省へ報告する。
経済産業省に対して、東京、名古屋、大阪等地区別の在庫量の調査の実施を働き掛ける。

(2) 特殊鋼統計月報の作成、発行

特殊鋼及び需要産業の活動状況を網羅する特殊鋼統計月報の作成、発行する。

2. 特殊鋼輸出・輸入の統計

(1) 特殊鋼輸出船積実績

通関統計に基づき特殊鋼輸出船積実績表を作成、配布する（年12回）。

(2) 輸入統計表

輸入モニタリングの一環として、関税協会からデータを購入し、揚げ地別輸入量も含めた輸入統計表を作成、配布する（年12回）。

3. 海外特殊鋼統計

海外特殊鋼統計として以下の資料を作成し、各々の頻度で会員会社に配布する。

- (1) 欧州ミルの東南アジア向けステンレス冷延鋼板輸出実績表…年 4回
- (2) ステンレス鋼（鋼板、棒鋼、線材）の世界流通統計……………年 1回
- (3) 中国のステンレス鋼板輸入実績表……………年12回
- (4) 韓国、台湾の中国向けステンレス鋼板輸出実績表……………年 4回
- (5) ステンレス鋼板（熱延、冷延）仕向国別輸出実績表……………年12回
- (6) 鉄鋼に関する紛争案件一覧表……………年12回

III 定款第4条第3号事業：特殊鋼の貿易保険輸出包括保険に関する業務

1. 貿易保険包括保険特約の締結

特殊鋼輸出に係る貿易保険包括保険特約を独立行政法人日本貿易保険（平成29年4月1日株式会社化）と締結し、輸出者である会員企業の貿易保険付保を円滑に行う。

2. 包括保険付帯業務の実施

上記包括保険特約締結に伴う保険引き受け等の業務及びこれに付随する業務を行う。

IV 定款第4条第4号事業：特殊鋼の生産、消費等の調査研究

1. 国内調査事業

(1) 工具鋼、ステンレス棒鋼、構造用鋼の地区別需給動向調査を実施する。

2. 需要見通し説明会

(2) 経済産業省の特殊鋼鋼材の毎四半期の需要見通し説明会を実施する（年4回）。

3. 海外調査事業

(1) 説明会・講演会

① 海外特殊鋼メーカーの現状調査説明会

28年度の海外市場調査事業である「欧米の特殊鋼需給動向」調査の結果説明を海外特殊鋼市場に係わる説明会として実施する。

② 安全保障貿易説明会

28年度と同様に、安全保障貿易管理説明会を日本鉄鋼連盟、ステンレス協会との共催により実施する。

③ 講演会

海外特殊鋼市場をテーマとする講演会の実施を海外委員会専門部会で検討する。

(2) 海外市場調査事業

インドの特殊鋼需給動向を対象とした特殊鋼市場の情報収集と分析を行う。

(3) 顧問弁護士を通じた海外通商動向調査

米国、カナダの海外通商動向調査のため鉄連、線材製品協会と、中国の海外通商動向調査のため鉄連と共同で弁護士をリテインし、情報収集を行う。

(4) 特殊鋼貿易問題対応負担金に係わる業務

特殊鋼の新規WTO案件発生に備えた負担金の積み増し及び対応準備を行う。

(5) 輸出通商問題への対応

輸出通商問題に関する情報・ノウハウの共有、アンチダンピング提訴等問題発生時の対応、特殊鋼の通商問題の一義的な相談窓口機能の提供、ステンレス協会との連携による通商摩擦未然防止対応を実施する。

4. 流通海外展開事業

流通海外展開委員会で講演会テーマを検討・選定し、講演会を開催する。また今後の委員会活動方針を検討する。

V 定款第4条第5号事業：特殊鋼に関する内外関係機関等との交流及び協力

1. 安全保障貿易情報センター（C I S T E C）との交流及び協力を進める。

2. 日本貿易振興機構（J E T R O）との交流及び協力を進める。

3. ステンレス協会との交流及び協力を進める。
4. 日本鉄鋼連盟との交流及び協力を進める。

VI 定款第4条第6号事業：その他本会の目的を達成するために必要な事業

1. 新年賀詞交換会の開催

平成30年1月5日（金）にホテルニューオータニにて平成30年の賀詞交換会を開催する。

2. 厚生年金基金解散への対応

倶楽部が加入している厚生年金基金の平成28年度末解散を受け、倶楽部退職者（年金受給権者）に対し必要な対応を行う。

3. 委員会規程遵守の徹底

平成28年度に実施した各委員会の規程改正に基づき、規程遵守の徹底を進める。

VII. 支 部 活 動

1. 名古屋支部

- (1) 第48回定時総会（平成29年6月8日）
- (2) 第1回運営委員会（平成29年4月25日）
- (3) 人材確保育成委員会（11月、2月）

(4) 部会

- ①構造用鋼 ……4回（4月、7月、10月、1月）
- ②工具鋼 ……4回（4月、7月、10月、1月）
- ③ステンレス鋼……4回（4月、7月、10月、1月）
- ④企画部会 ……1回（1月）

(5) 講演会

- ①平成29年6月8日 総会後の講演会
演題 「歴史に学ぶ人材活用」
講師 静岡大学名誉教授 小和田 哲男 氏
- ②平成29年11月（三団体共催）一般講演会 （演題、講師：未定）
- ③平成30年2月 （三団体共催）技術講演会 （演題、講師：未定）

(6) 説明会

- ①平成29年6月「平成29年度の自動車工業の見通し」（三団体共催）
講師 日本自動車工業会
- ②平成29年6月「市場開拓調査報告」（BCP対応に関する調査）
講師 神鋼リサーチ(株)

③平成29年10月「平成29年度第3・四半期の特殊鋼需要見通し」（三団体共催）

講師 経済産業省 製造産業局金属課

(7) 見学会

①平成29年10月(二団体共催) 工場見学 見学先：未定

②平成29年11月(三団体共催) 優良企業見学会 見学先：未定

(8) 新入社員研修(二団体共催)

開催日：平成29年4月26日

①工場見学 愛知製鋼株式会社 知多工場

②講義 「特殊鋼の基礎知識」 講師 愛知製鋼株式会社

③講義 「社会人としての基礎マナー」 講師 キャプラン株式会社 近藤ゆり子 氏

(9) 中堅社員研修(二団体共催)

平成29年10月25日 テーマ 未定

講師 (株)名南経営コンサルティング 山田亮太 氏

(10) 管理職研修(二団体共催)

平成29年11月28日 テーマ 未定

講師 (株)名南経営コンサルティング 山田亮太 氏

(11) 若手及び女性社員研修(二団体共催)

平成30年2月 テーマ、講師 未定

(12) 新入社員・若手社員研修

平成29年11月頃(未定)

テーマ 「特殊鋼業界の全体像、取り巻く環境、今後の課題と展望、求められる人物像」

講師 特殊鋼倶楽部専務理事 小澤純夫

(13) 新年賀詞交換会(平成30年1月10日)(三団体共催)

(14) その他(他団体事務局業務の受託)

名古屋ステンレス流通協会からの依頼に基づき、29年度より同協会事務局業務を特殊鋼倶楽部名古屋支部で受託する。また、全日本特殊鋼流通協会からの依頼に基づき、従来より受託している全日本特殊鋼流通協会の名古屋支部事務局業務に中日本ブロック事業(名古屋支部・静岡支部共同事業)のとりまとめ事務局業務を追加する。

2. 大阪支部

(1) 第48回定時総会(平成29年6月16日)

(2) 第1回運営委員会(平成29年5月23日)

第2回運営委員会(平成30年2月)

- (3) 新年賀詞交換会（平成30年1月5日）（三団体共催）
- (4) 第1回特殊鋼三団体責任者会議(平成29年8月)
- ①講演会他本年共催事業検討
 - ②各団体秋季事業のすり合わせ他
- 第2回特殊鋼三団体責任者会議(平成29年12月)
- ①賀詞交換会他共催事業検討
 - ②各団体年明け事業のすり合わせ他
- (5) 講演会
- ①平成29年6～7月「平成29年度自動車工業見通し」（三団体共催）
講師 一般社団法人 自動車工業会
 - ②平成29年12月講演会（三団体共催）
講師 未定
- (6) 説明会
- ①平成29年4月10日「平成29年度第1・四半期の特殊鋼需要見通し」（二団体共催）
講師 経済産業省 製造産業局金属課
 - ②平成29年6～7月「市場開拓調査報告」（BCP対応に関する調査）
講師 神鋼リサーチ㈱
 - ③平成29年10月「平成28年度第3・四半期の特殊鋼需要見通し」（二団体共催）
講師 経済産業省 製造産業局金属課
- (7) 研修
- 平成29年9月
- 特殊鋼教養講座（新入社員・若手社員向け）
- 講師 特殊鋼倶楽部 専務理事 小澤純夫
- (8) 工場見学会
- 平成30年2～3月(二団体共催) 見学先 新日鐵住金株式会社 名古屋製鉄所
- (9) 会員交流
- 平成29年10月（二団体共催） 第16回関西特殊鋼ゴルフ大会